

2025 北上フィールド競技会 競技注意事項

- 1 この競技会は、「2025 日本陸上競技連盟競技規則」及び「本大会開催要項」によって行う。
- 2 競技者の招集方法は次のとおりとする。
 - (1) 各種目の招集完了時刻はエントリー数によって異なるため、競技日程で確認すること。
 - (2) 招集は必ず本人とし、代理人による招集は認めない。招集完了時刻に本人がいない場合は失格とする。
 - (3) 2 種目を兼ねて出場する者で、同時に競技が行われるものは、その旨、競技者係及び審判員に申し出て競技の進行に支障のないようにすること。
 - (4) 招集受付後は、その場で待機していること。
 - (5) 招集所から競技場所への移動は、競技者係の誘導によって移動すること。
 - (6) 招集所は、第 3 ゲート外側に設ける。
 - (7) 競技者以外は、競技場内に入ることはできない。
- 3 競技者は、その競技終了後、係員の指示に従い、決められた経路を経て退場すること。
- 4 アスリートビブスは折り曲げないで、ユニホームの胸と背につけること。ただし、跳躍競技の競技者は胸又は背につけるだけでよい。なお、今年度各都道府県又は学連等に登録したものを使用すること。
- 5 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

走高跳

男子 (練習 1m60/1m85)	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	2m00	2m03	以降 3cm
女子 (練習 1m30/1m55)	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	以降 3cm			

棒高跳

男子 (練習 3m30/4m00/4m60)	3m40	3m60	3m80	4m00	4m20	4m40	4m60	4m70	以降 10cm	
女子 (練習 1m90/2m50/3m00)	2m00	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	以降 10cm		

※ただし、気象条件等により審判長の判断で変更することもある。

また、優勝決定のためのジャンプオフは行わない。
- 6 走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、やり投、ハンマー投の試技は 3 回とする。また、砲丸投、円盤投、やり投、ハンマー投においては、最初の有効試技を計測する。以後の試技で前試技記録に達しない場合は計測を行わない。ただし、気象条件等により審判長の判断で変更することもある。
- 7 三段跳の踏切板は、砂場から男子 11m、女子 9m の地点に設置する。
- 8 試技において、不当に遅れる競技者はその試技を認められず、1 回の無効試技と記録される。
- 9 本競技場は全天候舗装（オールウェザー S）なので、競技場の保全と競技者の安全のためスパイクのピンの長さは 9mm 以下とする。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以下とする。
- 10 跳躍競技の練習は補助競技場、投てき競技の練習には投てき練習場（第 1 運動場）を利用すること。

用具の貸し出しは行わない。なお、投てき練習時は指導者もしくは補助員等立会いのもと、安全に十分留意して練習を行うこと。
- 11 種目別 3 位までの入賞者には賞状を授与する。また、記録証を希望する者は 1 部 500 円で交付する。希望する者は総務まで申し出ること。
- 12 個人情報の取り扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」及び「日本陸上競技連盟個人情報保護方針」を遵守するものとする。
- 13 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。